



第90号

2009.4

発行所：四ツ葉園広報委員会
松江市古志町1551-4
TEL. (0852)36-8877
FAX. (0852)36-8894
印刷：授産センターよつば



新年度ごあいさつ

理事長 青戸 稔

新緑の候、皆様にはますますご清
祥のこととお慶び申し上げます。平
素より四ツ葉福祉会に格別のご支援
をいただきありがとうございますことに厚く御
礼を申し上げます。

さて、当福祉会では新体系への段
階的移行期を迎えるにあたり、今年
度を新たな出発の年度であると位置
づけております。昨年の理事会・評
議員会の改選に伴う大幅な役員の変
代に続き、本年度より副理事長職及
び常務理事職を新たに設け、この困

難な時代をより確実に、より迅速
に乗り切るべく体制を整えて参り
ました。役職員一同、一致団結し
全力で取り組んでゆく所存でござ
います。

今後ともご支援のほどよろしく
お願い申し上げます。



副理事長

就任のごあいさつ



四月一日から副理事長に就任しま
した富田幹彦と申します。

私は昭和四十四年四月、鳥根県職
員福祉職の一期生として採用さ
れ、即隠岐支庁でケースワーカー
を二年、続く本庁社会課で生活保護
業務、民間社会福祉施設元利補給
制度の創設、老人医療無料化、社
会福祉協議会の支援等に四年、十二
年後の昭和六十二年四月から三年、
児童家庭課で発達障害児の療育や
知的障害者(当時の呼称は精神薄弱
者)の支援等に関わりました。

この時のご縁で、かねてから青戸
理事長の要請を受けていましたが、
この度これを受け就任する事になり
ました。

成熟した社会の下では、社会的弱
者にはきちっとした行政サービスが
提供されるべきではありませんが、同
時に私達は持てる力を十分に発揮し
て頑張ることも必要であります。
初めての施設現場での経験は、早

くも想定していた理屈の領域をはる
かに超え、対応すべき多様なニーズ
の多さ、深さに驚くとともに、私自
身に課せられた責任の大きさを痛感
しているところです。

この上は理事長の意を体し、職員
共々利用者の皆さんと一緒になっ
て、明るい四ツ葉園、住みよい四ツ
葉園となるよう共に汗をかきたいと
思います。

どうぞよろしく申し上げます。



新体系移行に向けて

四ツ葉園更生部

施設長 青戸 雄一

自立支援法に基づく新体系移行に
つきましては、昨年より保護者の方
を交えた個別面談や職員会議等を重
ね、慎重に検討を行った結果「段階
的に移行する」こととなりました。

今年度から移行するものはパン工場
(のぞみ：就労移行、就労継続B
型)と、コンクリート工場(就労継続
B型)の2か所で、他のところは当
面現状のままで行くということにな

りました。新法と旧法の施設が混在する形となり、今後は将来的に全体が新体系に移行するための準備を一方では行いながら、ということになります。

新法に基づく体系ということになると、「就労移行」「生活介護」などといったことで、利用者の方がその施設を利用される「目的」が今まで以上に明確になってきます。

いきおい職員には、それぞれに専門性が求められてくるわけですが、「専門分化」ということになって、作業の場と生活の場の情報共有、事業所ごとの連絡などが疎かにならないよう、今こそ足元を見つめながら、利用者の方の生活全体から暮らしを支え、より良いサービスの提供のために職員一同全力で取り組んで参る所存であります。今後ともご支援のほどよろしくお願いたします。

■ 新事業紹介 ■

就労支援 のぞみ

サービス管理責任者

福田 幸雄

障害者自立支援法が施行されたことにより、分場のぞみから「就

労移行支援」（定員六名）と「就労型事業所のぞみ」へと四月一日より移行開所しました。

パン製造作業に参加する事で利用者の方の社会参加をすすめ「福祉から雇用へ」の流れを今後着実に進めていかなくはなりません。

誰もが職業を通して社会参加できる「共生社会」の実現と利用者の方の社会的な自立に向けて支援の場を提供していきたいと思いますので今後ともよろしくお願いたします。



就労継続B型

アクティブよつば

サービス管理責任者

須山 克彦

自立支援法に伴う新体系移行により四ツ葉園コンクリート班は四月一日から、就労継続B型事業所

「アクティブよつば」として利用者定員20名、職員四名でスタートをきりました。

作業の自身は今までと変わりませんが、職員・利用者とも意識を切り替え、更なる工賃アップ・就労を目指し頑張る所存です。

今後とも宜しくお願致します。



研修報告

自閉症についての

講演会に参加して

二月一日より四ツ葉園で働かせていただいております平田 豊（へいだゆたか）と申します。よろしくお願致します。

三月二十二日に福祉センターで行われた自閉症についての講演会

に参加させていただきました。自閉症の方にとって言葉だけの情報では抽象的であり、理解に困ることを講演の中で実感し、自分自身自閉症の特性について今まで理解が不十分であったと思ひ知らされる時間でありました。自閉症と言う障がいを含め、個人が持っているこだわりを無理になくそうという考えをなくすこと、また個人が持っている特性となるものを伸ばしていける様、今後の支援に生かしていこうと思ひます。

（平田 豊）

火災避難訓練に参加して

三月二十三日、四ツ葉園で火災避難訓練があり、私は避難誘導担当として参加しました。命を預かる職場として、全職員が受信機の取り扱いから避難誘導までしっかりと頭に入れておく必要があります。先日、群馬県の老人ホームで一〇名の方が犠牲になりましたが、決して他人事で終えるのではなく、毎日の職務の中でも利用者の方の安全を一番に考え、生活を支援していきたいと思ひます。

（草木真実）

ディナーパーティー



～メニュー～

- ・サーモンのカルパッチョ仕立て
- ・彩り野菜サラダ人参のドレッシング
- ・春キャベツとポテトのクリームスープ
- ・鮮魚のズッキーニトマト重ね
- ・サフランソース
- ・牛肉のステーキ粒マスタードソース
- ・温野菜を添えて
- ・サラダマルシェ
- ・塩プリン
- ・コーヒー
- ・パン

★ 3月27日、恒例の「春のディナーパーティー」が行われました。

当日は雨模様でしたが、会場には雲一つない晴天のような皆さんの笑顔が広がっていました。

メニューはステーキや塩プリン等々、普段とは異なる料理が、普段とは異なる形で出てくるので、少し戸惑う方もおられましたが、会話と共に食事を楽しまれ、終始笑い声の絶えない会食となりました。

平成20年度も利用者さんの笑顔と共に終える事が出来ました。

(三好良知)

行事

— 四ツ葉園 —

平成二十一年度 入所式

平成二十一年四月一日、四ツ葉園の新年度がスタートしました。穏やかな陽光と目に映る桜の花が心地よいこの日、平成21年度の新規利用者さんの入所式が地域交流ホームにて執り行われました。

式に参加されたのは市内の養護学校をこの春卒業した二名です。おふたりとも初々しいスーツ姿で少し緊張した面持ちでありましたが、名前を呼ばれますと元気の良い返事をさっていました。

それぞれアクティブよつば事業所（コンクリート作業班）と、農加工班生産部に所属してこれから社会人としての道を歩んでいくこととなります。「目標・夢を持って日々過ごしていきましょう。」園長より言葉が送られました。彼らはどんな目標や夢を思うのだろうか、私たちは彼らの能力を引き出すためにどんな支援ができるのだろうか、式に出席していた私達も気の引き締まる思いでありました。

人を育てることは同時に学ぶこと

でもあるといえます。彼らから多くのこと学んでいきたいと思えます。新入所おめでとうございます。そして一緒にがんばりましょう！

(入江俊介)



お花見

四月五日(日)GHのメンバー二十一名、職員四名でバスを利用し松江城山公園へ花見に出かけました。

当日は快晴に恵まれ、ちょうど桜も満開むかえており絶好の花見日和になりました。満開の桜の下で、よつば給食センター特製の花見弁当を食べたり、城山特設ステージでの催しを見たり、城山公園内を散策したりと日頃の仕事から離れ、のんびりとしたひと時をすごすことができました。

(原 直也)

行事予定(5~7月)

5月	2日(土)	春季帰省
	4日(月)	バーベキュー
	6日(水)	帰園日
	11日(月)	全体集会
	15日(金)	工賃支給(授産センターよつば)
	22日(金)	理事会・評議員会(事業報告)
	25日(月)	工賃支給、天神市
	27日(水)	全国施設長会 ~28日(木)まで
6月	31日(日)	健康福祉フェスタ(販売)
	10日(水)	全体集会、経営協議会
	11日(木)	健康診断、県監査説明会
	15日(月)	工賃支給(授産センターよつば)
	18日(木)	歯科検診
	24日(水)	工賃支給、胃・大腸検診
	25日(木)	天神市、歯科検診
	26日(金)	ガーデンパーティー
7月	10日(金)	全体集会
	15日(水)	工賃支給(授産センターよつば)
	23日(木)	精神看護学会(販売) ~24日(金)まで
	24日(金)	工賃支給
	25日(土)	天神市
	31日(金)	海水浴

授産センターよつば

四月四日、雨天の為予定していた通りには行かず、急遽県立美術館での絵画鑑賞となり、利用者二十二名、職員十二名で行ってきました。普段外出が困難である利用者方を中心に、職員との交流も含めて、お花見を企画しました。募ったところ休日ではありましたが、通所利用者、職員も多く集まり予想以上の参加となりました。

結果的に悪天候のため実現できませんでした。ちよと県立美術館では開館10周年を記念して『フランス絵画19世紀展』が催されており、

みんなが美術絵画を鑑賞。繊細で優雅な絵画を見て、心癒され、ゆつくりと堪能させていただきました。外は大雨で、昼食はセンターに帰ってみんなで食べようと考えておりましたが、飲食が禁止されているにも関わらず、県立美術館さんの多大なご好意により場所を確保していただき、みんなでお弁当を食べることができました。ポリウムのある四ツ葉給食センターのお弁当。いつもとは違った場所で食べられたことで、さらにおいしくいただきました。突然の予定変更でバタバタしてしまいました。みなさん満足されました。今後このような行事を継続的に行うようにしていきたいと思

美術館では撮影ができませんので、今回記念の写真がないのが残念ですが、次回、ホールランエンヤへGO!!
みなで行きましょう!!
(右田博久)

利用者Iさんの感想

四月四日のお花見を、子供みたいに楽しみにしていましたが朝から最悪の空模様。

代わりに美術館へ行くことになり、少々がっかりモードでしたが久しぶりに美術館でのんびりと色々な作品が観られ少しは美的感覚が養われたような。。。

お昼は美術館の一室をお借りして、豪華なお花見弁当をみんなでワイワイ話しながら食べられいつもと違った雰囲気美味しく食べられました。

次はホールランエンヤを見に行けるということ、今度は晴れるように願いながら今から待ち遠しいです♪



編集後記

時の経つのは早いもの・・・ですが焦らず、今年度も誤植ゼロ目指して頑張ります。

※本紙に使用した写真等は本人・家族の方の了解を得ています。

社会福祉法人四ツ葉福祉会

- 知的障害者支援施設
- 四ツ葉園 授産部・更生部
〒690-0121 島根県松江市古志町1551-4
TEL 0852(36)8877(代) FAX 0852(36)8894
 - アクティブ'99 四ツ葉園分場
〒690-0121 松江市古志町718-1 TEL 0852(36)6444
 - のぞみ 四ツ葉園分場
〒690-0121 松江市古志町720-1 TEL 0852(36)5353(代) FAX 0852(36)5350
 - アクティブよつば事業所 就労継続B型事業所
〒690-0105 八束郡東出雲町内馬1415番地1
TEL & FAX 0852(52)4444
- 障害者支援施設(生活介護・就労継続B型)
- 授産センターよつば
〒690-0131 松江市打出町43番地
TEL 0852(36)7888(代) FAX 0852(36)7620
 - やすらぎの家 生活介護事業所
〒690-0121 松江市古志町718-1
TEL 0852(36)6444
 - 一体型共同生活介護事業：たんぼぼの家 第2たんぼぼの家
たんぼぼ事業所 田町寮 南口 第2南口 第3南口
 - 若葉通動寮
 - 地域交流ホーム：こすもすの家 生活実習ホーム：くらしの家
 - 相談支援事業四ツ葉園 ハローネット